

令和4年9月6日

記者発表

WORKATION
ALLIANCE JAPAN

**ワーケーション自治体協議会／総務省が、
「ワーケーション・コレクティブインパクト（WCI）2022」を開催し、
和歌山県でも官民参加型ワーケーションイベントを実施します。**

ワーケーション自治体協議会の事業の一環として、「ワーケーション」を一過性のブームで終わらせることなく、新たな生活様式として社会全体へ浸透させることを目的として、官民参加型のワーケーションイベントを全国6地域で実施いたします。

「ワーケーション・コレクティブインパクト2022」

1. 主催：ワーケーション自治体協議会／総務省
2. 共催：一般社団法人日本経済団体連合会
公益社団法人日本観光振興協会
一般社団法人日本テレワーク協会
3. 協力：株式会社パソナJOB HUB
4. 対象者：国家公務員／地方公務員／民間企業社員
(それぞれ個人／チーム単位のいずれでも可)
5. 時期：令和4年11月～12月のうち会場ごとに設定
6. 場所：全国6地域（北海道、長野県、福井県、和歌山県、鳥取県、宮崎県日向市）
※詳細は別添2参照

和歌山県におけるイベント内容

1. 日時：令和4年11月21日（月）～23日（水・祝）
2. 場所：和歌山県白浜町
3. テーマ：和歌山から発信するCX（コーポレート・トランスフォーメーション）
※詳細は別添1参照

< ワーケーション自治体協議会 >

和歌山県及び長野県が全国の自治体に参加を呼びかけ、ワーケーションの普及促進を目的として令和元年11月に65自治体により設立。令和4年9月6日時点で208自治体(1道23県184市町村)が参加。

※会長：和歌山県仁坂知事、会長代行：長野県阿部知事、監事：鳥取県平井知事

担当課	情報政策課
担当者	宮本・福岡
電話	073-441-2406(内線2413)

ワーケーション・コレクティブインパクト 2022 in 和歌山 ～和歌山から発信する CX(コーポレート・トランスフォーメーション)～

開催趣旨

日本におけるワーケーション発祥の地であり、「ワーケーションの聖地」とも言われる和歌山において、ワーケーションの本質を考察・体感する機会を提供することで、個人・企業・地域が変革を起こす契機とするとともに、改めてワーケーションの意義を和歌山から全国へ発信する。

開催日：令和4年11月21日(月)～23日(水・祝)(3日間)

会場：ホテルシーモア(白浜町)

対象：首都圏企業の経営者・人事担当者・従業員、地元関係者 等

プログラム：

1日目(11月21日(月))

基調講演(オンライン)

「コロナ禍で変わる企業経営(仮題)」

富山和彦氏(経営共創基盤(IGPI)グループ会長)

パネルディスカッション&ワークショップ

「個人・企業・地域にイノベーションを起こすワーケーションとは」



富山和彦氏

2日目(11月22日(火))

AM 各自テレワーク、ワーケーションオフィス・実践企業の視察(希望者のみ)

ワーケーションシンポジウム

基調講演

「ワーケーションの意義と可能性(仮題)」 入山章栄氏(早稲田大学教授)

パネルディスカッション

「どうすれば企業変革を起こせるか～企業と地域を繋ぐ新たな仕組み ワーケーション～」

パネリスト：入山章栄氏(早稲田大学教授)、天野宏氏(㈱メルカリ政策企画参事)

島田由香氏(㈱YeeY 共同創業者/代表取締役)

ファシリテーター：仁坂吉伸和歌山県知事



入山章栄氏



天野宏氏



島田由香氏



仁坂吉伸和歌山県知事

3日目(11月23日(水・祝)) 希望者対象のミニツアー

- * 講演者は現時点の予定です。
- * 詳細及び参加者募集については10月中旬頃を予定しています。

ワーケーション・コレクティブインパクト2022

1 イベントの趣旨・目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、都市部を中心に在宅勤務などテレワークが社会に普及し、また、コロナ禍で地方分散への関心が高まる中で、地方では、大きな「関係人口の創出」の機会が訪れつつある。

テレワーク等を活用し、リゾート地や温泉地、国立公園等、普段の職場とは異なる場所で地域の魅力に触れながら仕事を行う「ワーケーション」という手段を活用しながら、官民の垣根を越えて地域の抱える課題を議論し、ポストコロナ社会における各分野のニューノーマルモデルを地域から全国へ発信する。

2 主催 ワーケーション自治体協議会／総務省

3 共催 一般社団法人日本経済団体連合会
公益社団法人日本観光振興協会
一般社団法人日本テレワーク協会

4 協力 株式会社パソナ JOBHUB

5 イベントの概要

- (1) 日程 令和4年10月～11月（各地でのイベント日程は別紙1のとおり）
- (2) 場所 全国6地域（別紙1のとおり）
- (3) 参加者 国家公務員、地方自治体職員、企業社員
- (4) 内容

以下内容を盛り込んだワーケーションイベント（2泊3日～3泊4日）を全国各地域で実施

- 各テーマ関連施設の視察
- 各テーマに関する地元事業者や有識者の講義及び意見交換等
- 参加者間でのグループディスカッション及びプレゼンテーション 等

6 添付資料

- 別紙1 各地域におけるイベント詳細
- 別紙2 参加者募集に係るオンライン説明会の開催について

以上

ワーケーション・コレクティブインパクト2022 各地域におけるイベント詳細

開催地	開催日時（予定）	テーマタイトル
北海道	令和4年10月18日（火）～21（金）	北海道からニューノーマルな働き方と関係人口の創出・拡大を考える ～北海道で「つながる、感じる。生まれる。」～
長野県	令和4年11月6日（日）～9日（水） 令和4年11月9日（水）～12日（土）	スクラムまちづくり ～信州まるかじりワーケーション～
福井県	令和4年10月5日（水）～7日（金）	持続可能なものづくりのまちを目指して ～DXの融合による地場産業の高度化～
和歌山県	令和4年11月21日（月）～23日（水・祝）	和歌山から発信するCX（コーポレート・トランスフォーメーション）
鳥取県	令和4年11月16日（水）～18日（金）	Web3.0時代のデジタル関係人口の創出
宮崎県日向市	令和4年11月15日（火）～18日（金）	リラックスタウン日向で考えるサステナブルな地方都市経営 ～海・山・人でつながる地方創生～

ワーケーション コレクティブインパクト2022

オンライン説明会

令和4年9月29日（木）14:00～15:20

令和4年10月～11月、ワーケーション自治体協議会（WAJ）では、
官民の垣根を越えた地域課題解決アイデアソン
「ワーケーション・コレクティブインパクト2022」を全国6カ所で開催します！

イベント参加者募集のために、オンライン説明会を実施します！

主催

ワーケーション自治体協議会／総務省

申込み

以下のURL（zoom）から視聴のお申し込みをお願いいたします。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_eP6fH8qaSIavVBy81tqJoQ



参加費

無料

プログラム

1. ワーケーション・コレクティブインパクト2022 概要説明（10分）
2. 各地域におけるプログラム紹介（各10分）
北海道、長野県、福井県、和歌山県、鳥取県、宮崎県日向市
3. 質疑応答（10分）

概要

以下URL（日本観光振興協会ページ）をご確認ください。

<https://www.nihon-kankou.or.jp/home/topics/1661398236>



<お問い合わせ>

和歌山県企画部企画政策局情報政策課

wwp_info@pref.wakayama.lg.jp

073-441-2406